

1. 件名：東京電力ホールディングス株式会社柏崎刈羽原子力発電所の事業者防災訓練（要素訓練）の事前説明について

2. 日時：令和4年1月26日 10:00～10:55

3. 場所：原子力規制庁3階 ERC

4. 出席者

原子力規制庁 緊急事案対策室

澤村防災専門官、和田専門職

（以下、テレビ会議システムによる出席）

東京電力ホールディングス株式会社

原子力運営管理部 防災安全グループ 課長他10名

5. 要旨

東京電力ホールディングス株式会社から、令和4年2月18日に予定されている柏崎刈羽原子力発電所の原子力事業者防災訓練（要素訓練）の計画概要について、資料1及び資料2に基づき説明があった。

原子力規制庁から、本要素訓練を「令和3年度評価指標（実用発電用原子炉）」の「指標7. 現場実動訓練の実施」で示す、事故シナリオに基づき実施する緊急時対策所の活動と連携した現場実動訓練に位置付けるとしているが、緊急時対策本部の体制（プレイヤー1名のみ）が連携訓練として十分であるか整理するよう伝えた。

東京電力ホールディングス株式会社から、本日の面談を踏まえ、再検討し対応する旨回答があった。

6. その他

配布資料

資料1：要素訓練実施計画書（評価項目及び評価方法）【現場実働訓練（電源車による緊急用M/C受電）】

資料2：【指標7】現場実働訓練（電源車による緊急用M/C受電）のねらい